

プレスリリース

発信日 2005年9月15日(木)
発信者 国土交通省四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所
電話・複写電送 TEL08853-2-3357 FAX08853-5-0010
問合わせ 企画調整課 新見、川瀬

海面清掃船による海洋浮遊ゴミ回収量 1万 m³突破

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所では、海洋環境の汚染防止及び船舶の海難事故防止を図るため昭和57年度から海に浮遊するゴミや流木を回収する海洋環境整備事業を行っております。

回収作業を行う海域は紀伊水道西部700 km²及び播磨灘700 km²の計1400 km²です。

今般、海洋環境整備事業開始からの海面清掃船による海洋浮遊ゴミ回収量の累計が、10,000 m³を突破しました(9月12日現在)。初代の海面清掃船「しおじ」および2代目の「みずき」による24年間に渡る海洋浮遊ゴミ回収量の累計で、一般のゴミ収集車に換算すると約2500台分を回収したことになります。

当事務所では、瀬戸内海の「きれいな海」を守り、流木等の大型の海面浮遊物を回収することにより航行船舶の安全確保が行えるよう今後も海洋環境整備事業を実施していきます。

海上で大量の浮遊ゴミや大きな流木などを発見された時は、当事務所までご連絡をお願いします。

連絡先：小松島港湾・空港整備事務所 海洋環境課 TEL：08853 - 2 - 1090